



**二の神殿
組物補修**

二の神殿では、柱の上の組物と呼ばれる部分で割れている部材があったため、接着剤を用いて補修しました。



**二の神殿
浜縁縁束補修**

1月分で報告した縁束の根継ですが、今月は新しく付け替える方の材の加工を行いました。



この部材です



**三の神殿
向拝柱礎石据直し**

礎石の位置が柱とずれていたため、礎石周りを掘削し移動しました。礎石の下からは、拳より少し大きい玉石や、礎石の下から礎石よりも大きな石が据えられていることが判明しました。





**三の神殿
向拝柱上の組物復旧**

地震により、柱の位置が擦れてしまったことにより、組物の部材が割れてしまっていました。一旦取り外し、矧木などを行ったのち、復旧しました。



この部分です

**楼門
解体用素屋根解体**

倒壊した楼門を覆っていた素屋根は、屋根を支えるトラス、トラスを支える柱、周りの足場の解体を行い、解体が完了しました。



↑ 解体後の写真です



**神幸門・還御門
門扉補修**

割れやねじれによってすき間が開いてしまっている箇所があるため、矧木・埋木等で補修を行いました。

